

ふれあいトーク議事メモ

日時：2019年10月18日(金)

19:15~20:45

場所：市民プラザ 多目的ホール

参加者：岩倉市議会議員14名（議会事務局1名）、議会サポーター1名、事業者2名
市民活動団体4名、一般2名、ローカル・ワイド・ウェブいわくら5名 合計28名

資料：なし

司会進行：関戸議員 ワールドカフェ形式で4グループに分かれ、途中で1回席替え。

Aグループ

◎ 意見交換

〈 五条川の桜について 〉

- 意見
- ・五条川の桜が老木になっていて、早急に対策をとらないと、唯一の観光資源がなくなってしまう。
 - ・大口町はヒガンザクラを植えている。ソメイヨシノは連作を嫌う。
 - ・岩倉ではひこばえを育てている。
 - ・税金を使ってでも是非、桜は残したい。若い人も切望。

〈 魅力的なまちづくりを 〉

- 意見
- ・市外・県外からも30万人も集まる桜まつりに、桜を愛で、屋台でお金を落とすだけでいいだけではもったいない。
 - ・岩倉に泊まりたくなるような魅力的を。←桜の時季だけでは宿泊施設の経営は難しいので、やはり、まちの活性化が必要。
 - ・スマートインターチェンジ
 - ・まちが活性化していないと企業も立ち行かないという悪循環。
 - ・岩倉街道を活性化させる。軽トラ市なども広場ではなく岩倉街道で。
 - ・古い町並みを残す。「小規模多機能ホームちあき」は、古い蔵をリニューアルした。
 - ・地主、借家人、税金などの問題。事業継承は切実な課題。
 - ・補助、交付金、先行投資という発想で。

〈 若者にも関心を持ってもらえるような議会運営を 〉

- 意見
- ・全国4位の地位に甘んじてはいけない。本当に市民の声を吸い上げているか、謙虚に検証を。
 - ・議会のライブ中継をしてほしい。YouTubeへのアップが遅すぎる。
 - ・議場で、モニターを提示して説明をすることがあるが、そのモニターが傍聴席からは見にくい。

Bグループ

◎ 意見交換

〈 防災訓練の進め方 〉

意見 ・各地域で防災訓練が行われているが実際にはどれだけ役立つか不明。

・実践的な訓練を行った方が良い。

＊夜間の避難想定

＊停電を想定

＊宿泊訓練

＊体育館の仕切りのライン引き

＊段ボールベッド設置

＊ペット同行避難

・ペットを連れて避難する際にケージを持参するのは困難。

段ボールケージを飼い主の費用負担で避難所に預託できないか？

A ・宿泊訓練などを実施している自治体もあり参考にしてモデル地区での訓練を考える。

・体育館の仕切りについては線引き用の目印等を前もって設置しておくことが必要。

〈 市制 50 年の記念事業について 〉

質問 ・記念事業は進んでいるのか？

A ・予算が決まったところで細部はこれから。

2020年：500万円、 2021年：2500万円 合計：3000万円

〈 郷土資料室の現状について 〉

意見 ・資料室の展示品などがほこりをかぶっているが改善できないか？

A ・岩倉は奈良時代と弥生時代の遺跡が発掘され遺跡の宝庫。それらを収納するため他施設への集約も検討中。

〈 保育園の改善について 〉

意見 ・新設された西市町の保育室は散歩にも行けなく幼児の発達支援上問題があるのでは。

・認可の項目の中に入れることはできないか？

A ・岩倉では3-5才向け保育園は充実しているが0-2才向けは不足している。

・認可要件を上げると民間の新規参入を阻害することもある。

・これからの高齢化社会を考えると高齢者施設と保育園を併設した施設も検討に値する。

Cグループ

◎ 意見交換

〈 農業について 〉

- 意見 ・有機農法での農業を伝える農業塾をしているが、有料事業は広報してもらえない。
→市民活動の資金獲得のために有料事業をすることもあり得るので一律に不可という対応はおかしい。
- ・農具は新しく便利なものに切り替わっていき、古いものが廃棄されてしまう。昔の道具は手入れすれば長く使えるものも多く、残していくことも必要。使ってみる機会を作るとよさに気付くかもしれない

〈 廃棄物について 〉

- 意見 ・分別ごみや粗大ごみで出されるものには、まだ使えるものがある。自分がいらなくても誰かの役に立つこともあり得る。欲しい人に譲る仕組みが整ってほしい。

〈 郷土資料室について 〉

- 意見 ・郷土資料室の手伝いを頼まれているが整理が大変。人手が必要だが、知り合いに頼みたいと言って人が増えず、状況が悪化していく。興味がある人はたくさんいるはずで、広く募集した方がいいと思う。価値が分かる人が担当するべき。

〈 市民活動団体について 〉

- 意見 ・文化協会や趣味サークル系団体などは活動が自己完結型になりがち。いかに外に向かった活動、社会貢献活動に目を向けてもらうか。

〈 市民活動助成金について 〉

- 意見 ・市民活動助成金は150万円の予算だが1/3くらいが余ってしまう。申請書類を書く作業がハードルを上げているかもしれない。

Dグループ

◎ 意見交換

〈 岩倉市デマンド型乗合タクシー（い〜わ号）とふれ愛タクシー 〉

- 意見**
- ・使いたい時間に混んでいて使えないことがあった。
 - ・新しい仕組み（ふれ愛タクシー）になったが、説明の資料が分かりにくい。高齢者は使わないだろう。
 - ・移動する足がないとの声がある。
 - ・保育園の送迎用の車を、空いている時間帯に利用できるようにしたらいい。
 - ・公共機関や病院だけでなく商業施設も行けたら商業振興にもつながる。
 - ・避難所に行くにも足がないと聞いた。巡回でバスなど出してくれたらいい。
- A**
- ・い〜わ号利用者のアンケートなどで声を拾い、使いやすいようにふれ愛タクシーに代わった。10/15までに利用予約断り0件、利用者は倍になった。

〈 議会でもの事が決まるステップ 〉

- 質問**
- ・市民から聞いた意見や請願をどのような手順で議会質問や政策に反映しているのか。
- A**
- ・何を求めているか、その最大公約数を考えて対応している。聞いた時の報告書で共有し、議員間で検討し、関係部署に問合せ、報告書で返答している。聞きっぱなしにはしない。
 - ・政策提言としてとらえ、必ず返答している。
民間企業・市民など関係なく国民として持っている権利なので、意見を出してほしい。

〈 市議会の録画が YouTube に上がるのが遅い 〉

- 意見**
- ・上がるのに一週間ほどかかっている。複雑な編集は不要なのに、当日に上がっていない。議会傍聴ができない時に、興味があるうちにすぐ見られるようにしてほしい。事務局職員を増やしてはどうか。

〈 行政・企業・市民との協働 〉

- 意見**
- ・先日、企業（プラットホームカフェ、ワントップハウス）と市民活動団体（いわくら認知症ケアアドバイザー会）がコラボしてイベントをしたが、企業が協働していることで告知がしにくい。うまく互いのメリットを使うべき。
 - ・民間とウィン・ウィンの関係を構築しなくてはいけない。
 - ・商工会が協働の提案に乗り気でない。中小企業振興につながるのに。
- A**
- ・中小企業や小規模企業に係る振興基本条例ができる。パブリックコメント（10/17-11/17）に意見を寄せて。

以上